

俳句をつくって俳句大会に応募しよう

おだわら ふじたしよつし
小田原で生まれた藤田湘子さん(男の人です)は、たくさんの俳句をつくり、
たくさんの弟子を育てた俳句の先生。たとえばこんな俳句を作っています。

原っぱは原っぱいろに春みぞれ

みぞれ(雨まじりのすぐにとける雪)がふつたので原っぱがぬれています。春になつて草もはえてきたところ。その草のぬれた色を見て「こういうのを原っぱ色とよびたいな。春らしくて、なんだかいいなあ」と思ったのでしよう。

みんなも、このように、気がついたことを俳句にしてみよう!!

俳句づくりのコツ

① 季節を感じることは(季節)を一つ入れる

たとえば(秋)：秋風 もみじ 赤とんぼ 十五夜 コスモス すずき 虫の声 どんぐり
(冬)：北風 落葉 手ぶくろ たい焼 クリスマス お正月 雪 オリオン など

② 五文字、七文字、五文字のリズムでつくる(少しならはみ出してもOKです)

俳句を作ったらこの紙に書いて、切り取って応募してください。(ひとり一句)
優秀作品は平成30年4月14日に小田原市民会館で表彰されます。

【応募先】 小田原市立かもめ図書館 (〒250-0875 小田原市南鴨宮1の5の30)

【電話】 0465(49)7800 【応募しめきり】 平成30年2月11日

応募作品

名前	学校名	学年
	小学校	
自宅住所	電話番号	